

## 令和 4年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	男女共生・生涯学習推進課／文化芸術課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	235,121,000円(令和4年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11,555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

### ●利用状況

		R04 上半期	R03 下半期	R03 上半期	R02 下半期	R02 上半期
利用者数(単位:人)		51,051	42,597	22,936	40,358	22,236
各室稼働状況(%)	大研修室	78.5	68.3	61.2	68.4	54.0
	中研修室	85.3	71.0	66.9	68.7	55.6
	研修室50	87.6	68.0	62.9	76.2	70.2
	研修室30	85.3	75.8	70.9	83.7	87.1
	小研修室1	94.4	91.4	87.0	83.3	76.6
	小研修室2	84.2	74.1	67.7	69.7	60.5
	小研修室3	79.1	74.1	63.7	68.7	68.5
	小研修室4	94.9	85.0	78.2	79.6	72.6
	和室研修室1	16.9	8.5	8.8	8.2	6.5
	和室研修室2	70.1	64.6	55.6	62.6	58.1
	音楽スタジオ大	63.8	58.1	54.8	53.7	46.0
	音楽スタジオ小1	66.1	66.6	56.4	61.6	72.6
	音楽スタジオ小2	0.6	0.6	1.6	—	—
	パソコンルーム	74.0	63.9	66.9	51.7	36.3
クラフト室	54.2	45.5	49.1	45.2	48.4	

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報誌、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①生涯学習へのきっかけと現代的課題の解決に向けた学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる人材の養成 ③生涯学習拠点施設としての機能の充実と情報発信 ④生涯学習・ボランティアに関する相談業務及び活動支援 2. 男女共同参画推進業務 ①学習機能…男女共同参画に関する事業の企画及び実施 ②情報機能…男女共同参画に関する情報の収集・提供 ③交流機能…市民や団体等のネットワークの形成及び、育成・交流 ④相談機能…男女共同参画に関する女性相談業務の実施 3. 市民芸術文化振興業務 ①参加・参画の促進 ～市民一人ひとり、誰もが主役の場づくり～ ②文化芸術を担う人材の育成、顕彰 ～人づくりと活躍の場づくり～ ③文化芸術施設の充実 ～誰もが使いやすい拠点づくり～ ④文化財・伝統文化の継承や活用 ～「岐阜」を伝える絆づくり～ ⑤文化芸術を生かしたまちの活性化 ～活力に溢れた地域づくり～ ⑥協働による文化芸術の推進 ～みんなで文化芸術を育てる社会づくり～	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャー2講座開催、87人受講。ITコラボレーター会と協働のパソコン講座第1、2期開催、225人受講 ②市民自主講座20講座開講 ③ハートフルスクエア-G情報誌の発行(Vol.87、88) ④市民活動ルームを運営(延べ1,422人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(474件の相談、82件のボランティアコーディネート) 2. 男女共同参画推進業務 ①お出かけお迎え！男女共同参画出張セミナー、心とからだ・性の健康関連講座事業など4事業開催、延べ592人受講。 ②岐阜市女性センターYouTubeチャンネルによる情報発信、男女共同参画関連図書の展示を実施。 ③マインドアップサロン事業、男女共同参画週間事業を開催。 ④面接・電話相談を開催、延べ相談件数717件(面接相談：120件、電話相談：597件)。あんしんつながりステーションを開設、延べ相談件数312件(面接相談：177件、電話相談：125件、メール相談：10件) 3. 市民芸術文化振興業務 ・岐阜市民文化祭の開催【①、②、③、④】 市民文化祭(美術展覧会・芸術祭・文芸祭)の開催に向けての準備・調整。3年ぶりの開催を予定している芸術祭の「岐阜市新進演奏家コンサート」の公開オーディションを開催。 ・岐阜市芸術文化協会との連携【①、②、④、⑥】 リレートーク、まちかどコンサート、広報紙の発行(7月)や岐阜子ども文化クラブ(2日間)を実施。 ・文化事業助成(岐阜市民芸術文化・スポーツ基金)【②、⑤、⑥】 上期応募11件中内定8件、下期応募11件中内定10件を選定。 ・岐阜市芸術文化奨励賞【②、⑥】 下半期に実施予定。
施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) “ (16・13項目)(年2回) “ (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備(総合)保守点検(年2回) ④空調設備(GHP)保守点検(年1回) ⑤自動扉保守点検(年4回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回) ⑧パソコン及び周辺機器保守点検(年4回)	日常点検(保全)業務 ①良好(男性用トイレにサンタリーボックス設置) ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦講座参加申込時の変質メール事案、居場所スペースへの不審者侵入事案に対し、所管課・内部統制推進課・中署と連携し対応 法定点検業務 ①7/26に実施 ②5/18、7/20、9/21に実施 ③毎週水曜日に実施 7/19に実施 9/13に実施 ④1月実施予定 ⑤2月実施予定 ⑥9/9～26に実施 ⑦5/19、7/20、9/27に実施 ⑧下半年実施予定 ⑨下半年実施予定 ⑩下半年実施予定 ⑪下半年実施予定 定期点検業務 ①保全点検：4/26、7/26に実施、リモート点検で毎月実施 ②4/26、5/31、6/28、7/26、8/30、9/27に実施 ③6/28に実施 ④6/28に実施 ⑤6/29、9/27に実施 ⑥9/22に実施 ⑦7/26に実施 ⑧4/26、5/31、7/26、9/27に実施

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②施設利用者への対応など、ノウハウを生かして適切に修繕・整備を行っている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどを行っている。 ③関係法令を順守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	実施期間:4/8~14、5/15~21、6/21~27、7/1~7、8/22~28、9/1~7 アンケート総数:295件
利用者アンケートの実施結果	<p>○利用した部屋は          大研修室 6.4%、中研修室 8.1%、研修室50 8.5%、研修室30 9.8%、小研修室1 17.6%、小研修室2 9.2%、小研修室3 9.5%、小研修室4 12.2%、和室研修室1 4.1%、和室研修室2 5.4%、音楽スタジオ大 2.4%、音楽スタジオ小1 2.4%、音楽スタジオ小2 0%、クラフト室 3.7%、パソコンルーム 0.7%</p> <p>○スタッフの対応について          満足 71.9%、やや満足 12.2%、ふつう 15.3%、やや不満 0.7%、不満 0.0%</p> <p>○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など)          満足 69.4%、やや満足 13.6%、ふつう 15.6%、やや不満 1.4%、不満 0.0%</p> <p>○全体的な満足度          満足 69.4%、やや満足 16.7%、ふつう 13.3%、やや不満 0.7%、不満 0.0%</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>・窓を開放していると網戸があればと都度思います。(小研修室4)          →当施設はJR高架下であり、建物の強度上、一部窓が開かない構造や、網戸の設置が困難な構造となっています。</p> <p>・もう少し冷やせると尚良い(研修室50)          ・26° 設定のためクーラーが冷えていなかった(中研修室)          →熱中症の危険性が高くなる、体育ルームや子どもの部屋、バンド活動をする音楽スタジオを除き、館内の冷房温度は28° Cに設定するようお願いをしています。各研修室では、それぞれ冷房温度を設定できますが、25° C以下にできないようになっています。 今後も室内の換気を行いながら、節電にご協力ください。</p> <p>・机の一部に壊れている箇所があった(研修室30)          →机の前掛け部分が外れているものがありましたので、その部分を修正しました。          今後も何かお気づきの点がございましたら、スタッフまでお知らせください。</p> <p>・ときどき時計が合っていないのでチェックをお願いします(小研修室1)          →スタッフが定期的の確認をしておりますが、時刻が合っていない際には時刻合わせを行いますので、今後もお気づきの際にはその旨をお知らせください。</p> <p>・Wi-Fi環境が欲しい。(研修室30)          →現状、研修室30では、有線でインターネットを利用いただける環境となっております。Wi-Fi設備につきましてはすぐには対応いたしかねますが、今後の設備改修での参考とさせていただきます。</p> <p>・部屋代がもう少し安いといいです。(小研修室1)          →部屋代については条例で定められている料金ですので、現状ではご希望に沿うことは出来かねます。しかし、このような意見をいただいたことは市に報告いたします。</p> <p>・PCからのWi-Fi接続の方法が分かりにくかったです。(研修室50)          →当センターのWi-Fiは貸室利用者専用のネットワークであるため、パスワードの設定等を行う必要があります。ご不明な点がありましたら職員をお呼びください。          なお、当センターとしても、可能な限り容易に設定が行えるよう、Wi-Fi設定用のQRコードを作成いたしました。これは、利用するデバイスによっては未対応の場合がありますが、対応するデバイスを接続する際はぜひご利用ください。</p> <p>・午後の場合、12時45分に鍵を渡されるが、13時から開始する場合、準備時間が少ないので考慮されたい。(小研修室1)          →当施設の利用区分は、午前・午後・夜間で分かれており、午前は9時~12時、午後は13時~17時、夜間は17時30分~21時となっております。貸出区分の合間には清掃等のメンテナンスを行っていますので、現状よりも早い時間での鍵の貸し出しはできかねます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>・片付けてなかったです。(小研修室2)          →ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。          貸室の清掃については、当館の清掃スタッフが利用の合間をみて清掃を実施しております。また、利用者の方には退室時に部屋を原状復帰いただくようお願いしておりますが、大きな破損や汚れなどにお気づきの際はその旨をスタッフにお知らせください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・平等利用を確保するための業務を行っているか ・チェック機能(アンケート)等を実施しているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
	区分評価					A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	A	A	A
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	A	A	A
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	A	A	A
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画、文化芸術活動の場として提供されているか	A	A	A
		生涯学習センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・生涯学習センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		女性センターとして既存業務の改善、工夫又は、新規の魅力的な提案の有無、内容	・女性センターの業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用者を増やすための方策を考えているか	A	A	A
区分評価					A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	S	S	S
		スタッフ配置の妥当性	・各係の職員の配置を工夫し、閉館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
区分評価					A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	・より良いサービスを提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができていないか ・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	S	S	S
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防火・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民協働推進部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	A	A	A
区分評価					A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエア-G内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	A	A	A
区分評価					A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>＜リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)＞</p> <p><b>新型コロナウイルス感染症対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の新型コロナウイルス対応方針が、感染状況に応じて改訂される中、その都度、<b>施設の利用について所管課と協議し、迅速に利用の制限(緩和を含む)を行った。</b>また、利用者に対して、電話やホームページ等で改定内容を周知し理解を図った。</li> <li>・新型コロナウイルスにより利用を自粛した団体に対し、<b>キャンセルに関わる手続きや料金の支払いが生じないよう、市の指示を仰ぎながら柔軟に対応した。</b></li> <li>・<b>上半期に実施した新型コロナウイルス感染予防対策を引き続き以下のとおり実施した。</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 厚労省が作成した「3密」回避と「手洗い」のポスターや、岐阜市長が発出した「コロナ社会を生き抜くための皆様へのお願い」等を館内に掲示し、新型コロナウイルス感染防止に向け、利用者に協力を呼び掛けた。また、受付等人が並ぶ位置や、エレベータに乗る位置を地面に表示し、人と人の距離を確保するよう努めた。</li> <li>② 手摺やドアノブ、窓口カウンター、トイレの便座等を定期的にアルコールで消毒した。。</li> <li>③ 総合受付や生涯学習・ボランティア相談コーナー等、窓口全てに飛沫防止板や飛沫防止シートを設置し、駐車場窓口では、駐車券の受け渡し時に手袋を着用して対応を行った。</li> <li>④ 館内の出入口4カ所に手指消毒用アルコールを設置した。また、出入口のドアを常時開放して換気を実施した。さらに、廊下等の換気設備を定期的に稼働するなど空気の入替えを徹底した。</li> <li>⑤ 市が作成した「新型コロナウイルス感染症対策実施チェックシート」を基に、施設に応じた独自のチェックシートを作成し、利用者に周知徹底を図った。</li> <li>⑥ 貸室においては、既設の換気扇以外に、各部屋に工場扇(サーキュレーター)を設置し、換気の徹底を利用者にお願いした。</li> <li>⑦ 貸室や市民活動ルームの利用団体には、手指消毒用と物品消毒用の2種類のアルコールを提供するとともに、消毒に必要な「ペーパータオル」「ビニール手袋」「チャック付きポリ袋(廃棄用)」がセットとなった「<b>消毒セット</b>」を<b>提供し、確実な消毒の実施をお願いした。</b></li> <li>⑧ 車いすの貸出しや印刷コーナーの利用では、利用前・利用後のアルコール消毒を職員が行い、利用者の安全を図った。</li> <li>⑨ 日直が毎朝、各職員の体調とマスク着用の有無を確認し、「職員感染予防対策実施確認票」に記入することで、感染拡大防止及び利用者の安全確保に努めた。</li> <li>⑩ 「新型コロナウイルス感染症対策実施チェックシート」を漏れなく回収することで、着実な履行確認と、感染者が発生した際の対応に備えた。</li> <li>⑪ 感染防止対策を実施している証として、岐阜市が配布する「withコロナステッカー」と岐阜県が配布する「新型コロナウイルス対策実施店舗向けステッカー」をそれぞれ入口に貼付し、利用者の安心につなげた。</li> <li>⑫ 接触確認アプリ「COCOA」や岐阜県の「感染警戒QRシステム」の活用を呼び掛け、入口に案内を掲示した。</li> <li>⑬ 定期的に(1時間に1回)職員が館内を巡回し、マスクの着用や換気等の有無を確認。必要に応じて助言や指導を行い、新型コロナウイルス感染予防対策の着実な実施に繋がった。</li> <li>⑭ 利用者が会場で検温を実施する際、負担を減らす為に、<b>非接触型体温計を貸し出した。</b></li> <li>⑮ 事務室の机に飛沫防止板を設置し、職員同士の感染防止に努めた。</li> <li>⑯ 換気対策として、大研修室に空気清浄機2台を設置した。また、<b>CO2濃度計を利用者に貸し出すことで、換気のタイミングを判断する材料を提供した。</b></li> <li>⑰ 総合受付に訪れた方が、検温できるよう<b>非接触体温チェッカーサーモビューアを設置した。</b></li> <li>⑱ 利用者自身で除菌ができるよう、<b>トイレに便座除菌剤を設置し、さらなる安全確保に努めた。</b></li> </ol> </li> <li>・<b>新型コロナウイルス感染及び感染者と濃厚接触したと思われる職員への対応について、下記のとおり感染拡大防止対策等を実施した。</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 職員の新型コロナウイルス感染に対しては、発症したと思われる2日前からの行動履歴を作成し、窓口業務の有無や、濃厚接触者の割り出し、今後の対応を記載した「新型コロナウイルス感染症関係報告書」を市へ提出し、判断を仰いだ。</li> <li>② 保健所や国の方針に従い療養期間を守ること、その期間を特別休暇(有給)とした。</li> <li>③ 職員の新型コロナウイルス感染が判明した場合、記者発表への対応やホームページへの掲示を速やかに行い、市民に周知した。</li> <li>④ 感染者の様々な不安を取り除けるよう、適宜、感染者と連絡を取り、健康状態の確認や現状の仕事で気がかりなこと等を聞き取り、安心して職場復帰ができるよう心掛けた。</li> <li>⑤ 感染者と濃厚接触したと思われる職員についても、保健所や国の方針に従い自宅待機期間を守ること、その期間を特別休暇(有給)とした。</li> <li>⑥ 事業団全体としてバックアップ体制を整え、必要な時は本部から応援を得て、日常業務を滞りなく行うことができた。</li> </ol> </li> </ul>
--------------------------	---

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止対策として、定期点検の他、日常的に施設・設備の点検を行い、<b>危険箇所や要修繕箇所の早期発見と、迅速な対応を実施した。</b></li> <li>・暴力団対策法に基づく不当要求防止責任者選任事務所の表示を受付に掲げ、反社会勢力に対しての姿勢を示した。</li> <li>・防犯対策として、防犯カメラでの監視や警備員の巡回に加え、職員が日常的に館内を巡回した。また、<b>不審者情報等をハートフルスクエア-G全体で共有し、連携して利用者の安全確保に努めた。</b></li> <li>・危機管理の上で、夜勤では不審者対応として必ず男性職員を配置した。また、日勤でも副所長以上の職員を必ず1人は配置し緊急事態に備えた。</li> <li>・警察署と連携を取り、不審者に対して職務質問や警戒体制を引いていただくことで、事故を未然に防ぐことができた。</li> <li>・JR岐阜駅に隣接する施設として、南海トラフ地震発生を想定し、岐阜市帰宅困難者対策マニュアルを検証した。また、<b>情報伝達訓練として、県、岐阜市、一時滞在施設、交通機関それぞれの連絡体制の確認を行った。</b></li> <li>・“応急手当協力事業所”登録施設として、職員全員がAEDを的確に使用できるよう普通救急救命講習を受け、施設内のみならず、駅周辺での急病人や負傷者の応急手当や救急隊到着までの応急措置を学んだ。</li> <li>・個人情報保護・情報セキュリティ研修を受け、個人情報保護担当者を配置し、情報漏えいや不適切な情報発信が起きないように個人情報管理の徹底を図った。</li> <li>・防災士の資格を取得した職員2名を中心に、緊急時、災害時の対応についてマニュアルを基に共通理解を図った。消防設備の適切な管理や消防避難訓練等により引き続き消防特例認定を受けることができた。</li> </ul> <p><b>&lt;管理経費削減の具体的方策&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水料費が高騰する中、施設として必要のない場所の消灯、共用部の冷房温度管理等を徹底して行った。</li> <li>・熱中症の危険性が高くなる体育ルームや、子どもの部屋、バンド活動をする音楽スタジオを除き、館内の冷房温度は28℃に設定するようお願いをした。 各研修室では、それぞれ冷房温度を、25℃以下にできないようにリモコンの設定を行った。</li> </ul> <p>上記の取組により電気、ガスの使用量を大幅に削減した。  令和4年度上半期予算計上電気使用量 :383,724kw  令和4年度上半期電気使用量実績 :344,932kw(対予算 89.9%)</p> <p>令和4年度上半期予算計上ガス使用量 :46,966m<sup>3</sup>  令和4年度上半期ガス使用量実績 :35,864m<sup>3</sup> (対予算 76.4%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力デマンドを設置し、電気代の基本料金や、電気使用量の削減を行った。 当初の契約電力 182kwh デマンド設置により8月から167kwhに削減できた。(1カ月当たり17,008円の節減)</li> </ul> <p><b>生涯学習センター</b></p> <p><b>指定管理仕様書・事業計画書及び「第3次岐阜市生涯学習基本計画」「岐阜市文化芸術推進基本計画」に基づき、必要に応じて所管課の指示を仰ぎながら、安全かつ効率的な施設管理と事業展開を行った。</b></p> <p>生涯学習センターの評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。</p> <p><b>女性センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理仕様書・事業計画書及び「第3次岐阜市男女共同参画基本計画」に基づき事業を企画・実施。 必要に応じて、所管課と協議を行いながら、岐阜市における男女共同参画社会の啓発・推進に努めた。</li> <li>・女性センター窓口を1F(旧消費生活センター)に開設し、女性の第3の居場所(サードプレイス)として、観葉植物や雑貨物を設置し、気軽に相談に訪れることができる空間づくりに努めた。</li> </ul> <p>女性センターの評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。</p>
	<p><b>生涯学習センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関等と連携して、多くの人に受講していただくため、ボランティア・市民活動団体(岐阜信長公おもてなし武将隊響縁、岐阜県赤十字血液センター等)の協力のもと、中高生のボランティア講座における体験活動を充実させた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症によって、講座が中止となる可能性を鑑み、あらかじめ講師との間で予備日を設けて計画することに努めた。</li> <li>・芸術文化振興業務では、上半期に実施した芸術祭、文芸祭及び岐阜市芸術文化協会の各事業において、出演者、講師等の協力を得て、市の方針に基づいた新型コロナウイルス感染症対策に取り組んだ。</li> <li>・3年ぶりの開催となる美術展覧会では、SNSを活用し上位賞を紹介するなど、より多くの方に作品を観る機会が提供できるように計画・準備を進めている。</li> <li>・文化事業助成では、上半期に8団体の活動に助成を行い、コロナ禍での芸術文化活動の支援を行った。助成事業に対しては、公演に参加するなど見届けも行った。下半期には11団体の申請に対し、より多くの文化活動に支援ができるよう審議を行い、10団体への助成を決定した。</li> </ul> <p><b>女性センター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしも輝く！女性のエンパワーメント講座」において、就労意欲のある女性を対象に、自己理解から就労に関わる学びの機会を提供し、キャリア支援を行った。</li> <li>・岐阜市主催の「女性の学び・働く支援事業」に共催し、市及びNPO法人と連携しながら、女性のスキルアップを図る機会を提供した。また、SNSやホームページに募集要項を掲載し広報活動にも協力した。</li> <li>・「コロナ禍における女性と社会のつながりサポート事業」において、「あんしんつながりステーション」と「女性センター電話相談」をNPO法人と連携し、女性の困りごとを丁寧に聴き取り、必要に応じて女性センターの専門相談や関係機関へ繋いだ。</li> </ul>

## 今後の取組

### 生涯学習センター

- 生涯学習拠点施設としての機能をいかしながら「個人の需要を充足する生涯学習」だけでなく「現代的課題に対応する生涯学習講座」を企画し事業の充実を図る。
- 生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援において、新型コロナウイルスの影響で活動が停滞している団体や個人の声に耳を傾け、活動の再開や継続の助けとなる情報の提供に努める。
- 生涯学習・ボランティア活動に関する相談及び活動支援において、継続して受託している市民活動交流センターでの相談業務との情報共有をはじめ、交流センターと多様な面で連携を深めることで、中間支援組織としての機能の拡充に努める。また、地域活動情報システム「まなバンク」を活用して、地域人材の活性化に努める。
- ボランティアコーディネーション力の資格を積極的に取得し、相談業務および活動支援の充実を図る。
- 地域づくり、まちづくりの推進役となる人材を育成するため、「市民講師養成講座」を実施し、市民がこれまで培ってきた知識や技術、能力や経験をいかして活動する講師の養成と活躍機会の充実を図る。
- 美術展覧会を開催するにあたり、多くの方々に安全・安心に会場に足を運び満足していただける展覧会を目指して、感染症の状況に臨機応変に対応できる体制を整える。また、滞りなく実施できるよう現場を確認しながら計画を進める。
- 下半期に予定している市民文化祭(芸術祭・文芸祭)、岐阜市芸術文化協会の事業においても、新型コロナウイルス感染対策の徹底と社会情勢に応じた事業内容の調整を行い、安全・円滑な事業運営に取り組む。
- 文芸祭・小中学生の部が令和5年度に20回目を迎えるにあたって、記念事業として狂俳を加えた6ジャンルでの作品募集を予定している。適時、実行委員会を開催し、計画が円滑に進むよう取り組む。

### 女性センター

- 「女性の学び・働く支援事業」において、学びから就労まで切れ目ない支援を行うため、「動画配信によるフォローアップ講座」や「個別相談」を実施し、「マッチング交流会」に向けた伴走型支援を行う。
- 様々な課題・困難を複合的に抱える女性を適切な機関に繋ぐため、各関係機関の専門性やNPO等の知見を熟知し、傾聴に心がけながら相談業務体制を更に充実させていく。

## ●所管課の意見

### 生涯学習センター

- 新型コロナウイルスの感染状況に応じて、市の対応方針が改訂される中、館内のポスターやホームページ等で改定内容を周知するだけでなく、その都度、予約団体全てに電話で連絡し、改定内容を伝え理解を図るなど、利用者に対し、丁寧な対応がとれていることは評価できる。
- 電力デマンドを設置し、電気使用量の削減を図り、光熱水費の節約に努めている。
- 施設の日常点検及び定期点検をしっかりと行っており、利用者の安全性やサービス向上のために努めている。
- 市民講師ステップアップ講座や市民自主講座開講支援事業などにより、きめ細かな人材養成に努めている。

### 女性センター

- 対面講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、新型コロナウイルス感染予防対策を引き続き実施することにより、中止することなく講座を実施することができている。また、新型コロナウイルス感染症の影響に考慮し、対面講座、オンライン講座、配信講座をそれぞれ実施しており、安心して受講できるよう配慮されている。
- また、昨年度に引き続き「学び・働くスキルアップセミナー」を行っており、他機関と連携し就労を希望する女性に対して伴走型の支援を提供されている。他機関と密に調整を図りながら、就労に向けたセミナーを着実に進められていることは評価でき、今後、11月に実施するマッチング交流会に向けて、受講生のキャリア支援に引き続き寄り添いながら、一人でも多くの女性と企業がマッチングできるように努めていただきたい。
- 「コロナ禍における女性と社会のつながりサポート事業」において、「女性センター電話相談」事業と並行し、NPO法人と協力しながら、専門相談や関係機関に繋ぐことにより、適切に事業が実施できるよう運営していることも評価できる。長引くコロナ禍の中で、相談件数も増加しており、今後もより一層女性の困りごとに対処できるよう、窓口業務、相談業務と連携して、相談者に寄り添った事業展開を今後も期待する。

### 文化振興係

文化振興業務は、市民及び文化芸術団体との協働により事業が進められており、上期は主に市民文化祭の開催に向けて準備をした。美術展覧会においては、3年ぶりの開催に向け、展覧会のPR、作品搬入方法の見直しをし円滑に展覧会を実施するよう努めたことは評価できる。また、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ズームを活用した打合わせの実施や市のコロナ対策を遵守しながら、安全・円滑に事業を進めている。今後も効果的な情報発信やコロナ対策を実施しながら、長い歴史のある市民文化祭をより多くの人に参加いただけるよう盛り上げていただきたい。

## ●指定管理者評価委員会の意見

- コロナ禍で、講座が開催しづらい状況にもかかわらず、講座を一部オンラインで開講したり、講座の内容により対面とのハイブリッドで開催するなど、アフターコロナにも必要な体制で取り組んでいること、また、スキルアップ講座に加え、今、生涯学習で注目されているリカレント教育にも積極的に取り組んでいることは評価できる。
- 女性エンパワメントを高めることは非常に重要で、女性センターにおいて、相談業務と並行して取り組んでいることは評価できる。
- Zoomの活用や、公民館とのサテライトなども含め、講座をアウトリーチする仕組みを作っていけば、若い人の利用にもつながるのではないかと。
- 音楽スタジオ等良い施設があるが知らない人も多い。SNS等利用するなど広告方法を考えたらどうか。また、講座の応募率が100%超えるものもあるので、ビデオを撮ってソーシャルメディア等で公開するのも良いのではないかと。